

# 初めて校閲者として経験したこと

魏 佳瑤

## Copy-Editing for the First Time

Wei ChiaJung

校閲者／Copy-editors 繁体字中国語／Traditional Chinese 簡体字中国語／Simplified Chinese

私の母は台湾南側の都市—台南で生まれ育ちました。台南は奈良と同じく、古都と呼ばれるほど文化財が多い地域です。私は毎年母の実家に行くついでに、さまざまな文化財を訪れていたもので、元々文化財に興味がありました。また、勝手に同じ古都の奈良に対して親近感を持っていて、日本に来てからもよく旅行に行きました。だから、去年からこの仕事で校閲者として奈良とつながる機会をいただけて、とてもうれしいです。

外国で生活しているときに常と感じたのは、トイレなどの表示からミュージアムなどの説明パネルまで、繁体字、簡体字を分けて表示するより、簡体字中国語でひとくくりになされる場合が多いということです。中国語は地域によって、同じ言語でも全く違う意味になる場合があります。だから、奈良文化財研究所が繁体字、簡体字を分けて説明パネルやパンフレット、チラシを作成したことは、一繁体字中国語使用者として、心から感謝しています。やはり自分が生まれてから使っている母国語はずっと残ってほしいです。そのためにも、私も校閲の仕事で貢献したいと考えています。

日常生活で簡体字中国語を見て頭の中で繁体字中国語に切り替えることはできても、今回は初めて仕事として繁体字を校閲したので、元々文化財好きとはいえ、一般用語はさておき、文化財についての専門知識は不足していて、校閲するときに、調べないといけないことや学ばないといけないことがたくさんありました。忙しくなりましたが、私にとっては充実した時間でした。

文章を校閲すると、一般用語や文化財専門用語以外で、日常ではあまりふれていない別領域の専門用語が出てくることもあります。自分で調べることも当然ですが、もしその領域の専門知識を持つ友達がいれば、念のためその用語が今も使われているかどうかや、使い方の確認などをしていました。

一般用語に関しては、繁体字中国語は簡体字中国語より、日本の漢字の使用法に近いこともあります。例えば「不織布」の繁体字中国語は日本語と同じ「不織布」ですが、簡体字中国語は「无纺布」で、簡体字中国語を見るだけでは本来

の意味が伝わらない可能性があるので、簡体字中国語と日本語の文章を両方一緒に確認しています。

また、同じ文字で、簡体字中国語での意味と繁体字中国語の意味が違う場合もあります。日本語の「～による」の訳文に関しては、簡体字中国語の訳文は「通過」ですが、繁体字の「通過」の意味はどちらかという実際にトンネルなど実体の何かを通りぬけることを指しています。「透過」の方が簡体字中国語の「通過」と日本語の本来の意味と同じ意味になっているので、こちらに修正しています。

私が校閲者として気をつけているのは、どうやって意味を保ちつつ、一般の人に親しまれていない言葉を、簡単にわかるように修正するかということです。インターネットが発達している現代社会では、国や地域間の交流も多く、外来語に影響されて、創造された言語も多くなっていますが、私が校閲するときは、一般の方がわかるようになるべく元々ある類似語に修正しています。もし類似語が見つからない場合は、台湾の語感に近い方の訳文を選択するように心がけています。また、説明パネルのニュアンスは少し硬くでも大丈夫ですが、ブログの文章は硬すぎず、親近感も残るように努めています。

コロナの影響で、国と国の往来が難しい中、再度開放される時期をただ待っている人たちもいれば、逆にこれを機に、自分たちで工夫して充実した日々を過ごす人たちもいます。奈良文化財研究所は後者です。ただ待つだけではなく、この期間を利用して平城宮跡資料館などの施設とホームページの多言語化を進めました。まだ今は移動できなくても、インターネットでより多くの人に奈良の文化財の知識を吸収して興味を持ってもらい、再び気軽に旅行できる時期が到来したときに、来訪者にとってより良い体験ができるようにしようとする奈良文化財研究所の姿勢はとても前向きです。すてきだと思いましたし、私もすごく力をもらいました。

校閲には「正解」というものがないゆえに難しいと、私は思っています。

まだまだ未熟ですが、これからも奈良の文化財を世界へ発信することを担う一員として、頑張っていきます。